

19. 第一次世界大戦と民族独立の動き

ヨーロッパ諸国

- ドイツ・オーストリア・イタリアの①と、イギリス・フランス・ロシアの②の2つの陣営が対立
- ・③半島→ヨーロッパの火薬庫
 - ・1914年、サラエボで④の皇太子夫妻をセルビアの青年が暗殺→開戦へ
 - ・⑤…飛行機・戦車・潜水艦・毒ガスなどの新兵器が用いられ、国力のすべてを戦争につぎ込む→⑥となる

同盟国側

⑦・④・トルコ

×

連合国側

セルビア・イギリス・フランス・ロシア

- ・日本は⑧同盟を名目として連合国側に→中国政府に対し、⑨を提出
- ・日本の⑩…重化学工業が成長し、日本経済は好景気に→利益を上げた大企業は⑪へと成長
- ・⑫革命…1917年、⑬らがソビエト政府を樹立→⑭主義を目ざすと宣言
- ↑
革命の広がりをおそれる
- 連合国側が共同で軍隊を派遣、日本も出兵=⑮
- ・1922年、⑯を結成←

講和会議

…1919年、パリで開かれる

- ・⑰条約…⑦はすべての植民地と領土の一部を失う、軍備縮小と巨額の賠償金
- ・⑱発足…本部はジュネーブ、日本は常任理事国となる。新渡戸稲造が事務次長として活躍

アジアの民族運動

- ・朝鮮：1919年、⑲運動…朝鮮全土に広がった独立運動
- ・中国：1919年、⑳運動…北京の学生による反日運動→帝国主義に反対する運動に発展
- ・インド：㉑らによる完全な自治を求め、「非暴力・㉒」をかかげた独立運動

写し用